

妊娠 SOS 相談対応パッケージ研修(基礎編)

虐待による子どもの死亡事例のリスクとして、思いがけない妊娠があります。

思いがけない妊娠の相談対応では、貧困や家庭崩壊による孤立、子どもの養育ができないなど、社会福祉や児童福祉制度など幅広い知識や他機関との連携が必要となります。

研修会では、思いがけない妊娠に悩む方への相談対応のスキル、相談者の抱える背景・課題、支援に活用できる福祉制度について学びます。

講師 (全国妊娠 SOS ネットワーク理事)

佐藤 拓代氏 全妊ネット代表理事、大阪府立病院機構大阪母子医療センター母子保健調整室長、医師

松岡 典子氏 MC サポートセンターみっくみえ代表、桜花学園大学保育学部非常勤講師、助産師

赤尾 さく美氏 一般社団法人ベアホープ理事、助産師

田中 恵子氏 (外部講師) 母子生活支援施設倉明園 施設長補佐・心理療法担当職員

内容

- ・思いがけない妊娠に悩む女性への専門的対応・相談員の質の向上
- ・妊娠 SOS 相談の現状と傾向
- ・相談者の抱える背景と課題
- ・地域の連携機関から学ぶ女性の福祉
- ・育てられない女性と子どもの福祉



日時 平成29年10月28日(土) 9:30~16:30 (受付9:10~)

会場 倉吉市上灘公民館(倉吉市上灘町9-1)

対象者 妊娠に関する相談従事者(保健師、助産師、社会福祉士など) 約150名

受講料 無料

その他

- ・遅刻、早退がありませんようご注意ください。終了後は受講証をお渡しします。
- ・駐車場は限りがありますので、なるべく乗りあわせでご参加ください。
- ・昼食は各自ご準備ください。

申し込み・お問い合わせ

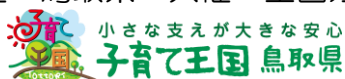
平成29年9月29日(金)までに申込書に記入し、FAX・郵送にて申し込みください。

(担当) 鳥取県子育て王国推進局 子育て応援課 母子保健担当

〒680-8570 鳥取市東町一丁目220番地

TEL: 0857-26-7572 FAX: 0857-26-7863

主催: 鳥取県 共催: 全国妊娠 SOS ネットワーク 助成: 日本財団



Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

【送付先】 鳥取県子育て王国推進局 子育て応援課 母子保健担当 あて
〒680-8570 鳥取市東町一丁目220番地
FAX：0857-26-7863

【締め切り】平成29年9月29日（金）

妊娠 SOS 相談対応パッケージ研修(基礎編) 申込書

所 属： _____

電話番号： _____

担当者名： _____

【参加者】

所 属	職 種	氏 名

※個人情報については、研修会のみを使用します